

国立大学法人岩手大学工学部教員公募

1. 職名及び人員

准教授 1名

2. 所属及び担当

工学部 物理・材料理工学科 マテリアルコース (学士課程)

総合科学研究科 地域創生専攻 地域産業コース 金型・鋳造プログラム (修士課程)

理工学研究科 自然・応用科学専攻 材料科学分野 (博士課程)

3. 専門分野

材料加工および組織制御関連

4. 教育担当科目

専門科目：学部 金属構造材料学，接合工学，物理・材料理工学実験Ⅰ，特別研修，卒業研究

大学院 (修士課程) 鋳型造型技術実習，鋳物製造評価実習，

計測・分析技術特論，検査分析実習，金属生産プロセス工学特論，金型・鋳造特別研究

(博士課程) 金属材料理工学特論，材料評価学特論，

材料科学系特別演習Ⅰ・Ⅱ，材料科学系特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

教養教育科目：基礎ゼミナール (学則により全学体制で実施することになっています。具体的には，採用後，自身の専門分野に関連した科目委員会へ所属し，委員会の所掌する科目を担当することになります。)

5. 応募資格

次の要件を満たす者

- (1) 博士の学位を有する方
- (2) 学部学生および大学院生の教育研究指導と，先進的な研究を推進できる方
- (3) 教育の遂行に必要な日本語と英語の能力のある方
- (4) 大学構成員として，適切に組織運営を担うことができる方

6. 着任時期

令和4年 2月 1日以降のできるだけ早い時期

7. 任期

なし

8. 待遇

給与・手当：本学規定に基づき支給（年俸制，ただし退職手当は退職時に支給）

勤務時間：専門業務型裁量労働制 みなし労働1日7時間45分

保険：雇用保険，社会保険，労働者災害補償保険及び文部科学省共済組合に加入

休日：土日祝，年末年始等

9. 提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付，E-mail アドレス，所属学会を記入）
- (2) 専門分野における教育業務経験の概要（講義担当実績やその評価，卒業研究の学生の指導経験等）（A4用紙1枚程度）
- (3) 研究業績リスト（査読付き学術論文，著書，国際会議論文，解説・総説，研究報告，口頭発表に分類して記載。）応募者が第一著者または Corresponding Author の場合には，論文の著者名に「*」を付記すること。なお，学術論文について，掲載誌の impact factor（最新の値）を付記すること。
- (4) 代表的論文の別刷5編（コピー可）
- (5) これまでの研究業績の概要（A4用紙2枚程度）
- (6) 外部資金獲得状況の一覧（科学研究費補助金，共同研究，奨学寄附金，受託研究等に分類して記載。なお，代表・分担を明記すること）
- (7) 岩手大学着任後の教育ならびに研究に対する抱負（A4用紙2枚程度）
- (8) 応募者について問い合わせ可能な方2名の氏名，所属，連絡先
- (9) その他参考となる資料（学協会や国，県，地方自治体等の役員，委員実績，所属大学での役職，委員の実績，海外留学経験，国際会議の運営等）

10. 応募期間

令和3年 5月 7日（金）～令和3年 8月27日（金）必着

11. 選考方法

二段階で選考を行います。

一次選考：書類審査

二次選考：面接等

各選考結果（一次選考を通過された方は二次選考の詳細を含む）は，審査終了次第，メールにてお知らせいたします。

岩手大学は男女共同参画を推進しています。男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、教育・研究・社会貢献等の業績および人物の評価において、同等と認められる場合には女性を優先します。産前産後休暇、育児休業及び介護休業を取得していた場合（性別は問わない）には、選考の過程で考慮しますので、提出書類の履歴書に記載してください。両住まい手当制度や子育て・介護中の研究者に対する支援策などについては、岩手大学男女共同参画推進室のホームページ（<http://www.iwate-u.ac.jp/gender/>）をご覧ください。

1 2. 応募書類の提出先及び問い合わせ先

〒020-8551 岩手県盛岡市上田 4-3-5

岩手大学理工学部 物理・材料理工学科 マテリアルコース 水本 将之

Tel : 019-621-6918 E-mail : mizumoto@iwate-u.ac.jp

封筒の表に「准教授・物理・材料理工学科 マテリアルコース（材料加工および組織制御関連） 応募書類在中」を朱書きの上、簡易書留で送付してください。なお、応募書類は返却いたしません。

1 3. その他

応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考及び採用の手続きに利用するものであり、この目的以外で使用することはありません。